



写真1

## 樁台段丘

## 八中生、海岸段丘の謎にせまる

段丘地形は出来る場所によって大まかに3種類あります。河川の両岸にできる河岸段丘、海岸近くに見える海岸段丘、それに湖岸にできる湖岸段丘があります。八森中学校裏山にある糠森山頂からみると、眼下には海岸段丘が見事に広がっている様子が見られます。

去る5月12日、八森中学校1年生が糠森山頂で写真1に見られるような風景をもとに段丘の形を知ったり、その出来方について考察したりするジオパーク学習を実施しました。あいにくの雨天で、糠森登山はあきらめましたが、計画を急ぎよ変更して小糠森付近から泊海岸方向の地形を観察し、学習の目的を果たしました。

## 生徒たちの感想とまとめの例

例1 藤田 夏澄さん

私は、普段から海と陸の境目や、遠くから見た陸の形などを意識したことはありませんでした。でも、ジオパーク学習をやった鹿の浦のあたりが段丘だということを知りました。海と陸の境目は、見る場所は同じでも位置が変わると形が変わって見えるのだな、と改めて思いました。ジグザグな

所や、まるで円を描くようなゆるやかなカーブがかかっている所など、いろんな海と陸の境目があるのだなと思いました。

普段から意識して外を見ると段丘や面白い形の海と陸の境目が見つけれらるんじゃないかなと思いました。

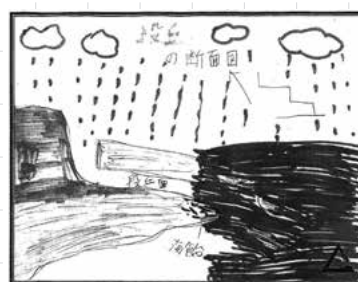
例2 山本 かれんさん

私はずっと八森は昔から同じ地形だと思っていました。しかし、ジオパークの授業で、昔から今までずっといろいろなことがおきていたことを知りました。これからはずっと続いていくと思うと、未来が楽しみになってきました。

それと、ジオパークについて聞いたのですが、周辺にある山は、いつか噴火するのですか。もしも噴火してしまつたらとても大変だと思いました。また、ジオパークについて教えてくださいます。よろしくお願ひします。

※ご質問にお答えします。100パーセント確実とはとても言えないのですが、この付近の山々は火山活動の兆候はありません。もし、噴火が起これば数百年後くらいになるでしょう。

スケッチ 菊地 愛実さん



段丘地形の各部位の名称がよく描かれています。このスケッチを見ながらよく考えてみると段丘面というのは古い時代の海食面であることにたどりつけますね。

## 八森中学校は段丘面に建っている

菊地さんのスケッチや糠森から見られる段丘地形から考えると、八森中学校の建っている場所は段丘面であることがわかります。この段丘には「樁台段丘」という名称がつけられています(写真1)。今から数万年前は海食台でした。

八峰白神ジオパーク推進協議会

研究専門員 工 藤 英 美

八峰町八森三十釜一四四一

TEL ぶなつこランド内

0185-77-3086